

団断

団地を上から抉ったような空間構成。

抉られた空間の断面から、直列に繋がれていく隣室と、並列に展開するストーリーを覗き込む。

抉られた空間は鑑賞者によって補完されることを目的とし、今までの制作にも共通していた、作品と鑑賞者との関係を成立させる。



《団断》(イメージ) 2009年
映像インスタレーション
Courtesy the Artist and Gallery Koyanagi



《ちぎれちぎれ》(展示イメージ) 2009年
映像インスタレーション
Courtesy the Artist and Gallery Koyanagi

ちぎれちぎれ

入れ子状のいくつもの世界に囲まれて存在する普遍的な個という存在。個を取り囲む世界と比べると物理的には小さい存在である個。しかし、個の想像世界の広がりには物理世界を凌駕する。

空から見下ろすような感覚で無名の個と距離を保ちながら鑑賞する行為は、彫刻を眺めているようでもあり、三次元的空間を与えられながら立ち位置を固定され一方向からしか眺められないジレンマを鑑賞者に強要したい。



《BLOW》(イメージ) 2009年
映像インスタレーション
Courtesy the Artist and Gallery Koyanagi

BLOW

個の内側から外に向けて発散される不可視のものを表現したい。空気が光に触れ、水が与えられ、周囲との関係の中で刻々と変化していく植物に例え、美しさだけでなく艶やかさや毒々しさも表現する作品となることを期待している。



【関連イベント】

1) 東芋アーティスト・トーク

日時／12月13日(日) 15:00～16:30(開場14:30)
会場／横浜美術館レクチャーホール(定員240名・先着順・聴講無料)

2) 康本雅子×Tucker×東芋 ダンス・ライブ「油断髪」

この日のために特別編集される東芋の新作映像《油断髪》と、ダンス、音楽が一体となったライブ・パフォーマンス。3人のポスト・パフォーマンス・トークがあります。

日時／12月25日(金) 開場18:30 開演19:30
会場／横浜美術館グランドギャラリー
料金／前売 ¥3,000／当日 ¥3,200(残席がある場合のみ販売)

※定員280名、全席自由。1ドリンク付き。開演前(18:30～19:30)に展覧会を鑑賞できます。

3) 演劇公演 WANDERING PARTY「total eclipse-トータル・エクリプス-」

1985年に社会を震撼させた豊田商事会長刺殺事件をめぐるメディアの状況をモチーフにした舞台。東芋にとって「断面の世代」の着想の原点となった公演を、東芋の最新映像を導入に再演します。日本演出家協会主催「若手演出家コンクール2007」最優秀賞受賞作。

公演日時／A公演:1月16日(土) 14:00～
B公演:1月16日(土) 18:30～
C公演:1月17日(日) 14:00～

※いずれも開場は開演の30分前。
会場／横浜美術館レクチャーホール
料金／前売 ¥3,000／当日 ¥3,200(残席がある場合のみ販売)
※各回定員240名・全席自由。

助成／財団法人アサヒビール芸術文化財団

全公演ポストトーク有り。トークの出演者と内容は各回とも異なります
(東芋氏とあごうさとし氏は全ての回に出演します)。

作・演出／あごうさとし
出演／高杉征司 金本健吾 山本麻貴 河合宏友
酒井高陽(劇団M.O.P.) 信平エステベス 藤原大介(劇団飛び道具) 山口菜緒
七井悠(京都ロマンポップ)

4) 講演会「東芋の世界を横断する」

講師／逢坂恵理子(横浜美術館館長)
日時／1月30日(土) 15:00～16:30(開場14:30)
会場／横浜美術館レクチャーホール(定員240名・先着順・聴講無料)

5) 学芸員によるミニ・レクチャー

日時／2月7日(日)／2月13日(土)／2月20日(土) 15:00～15:40(開場14:30)
会場／横浜美術館レクチャーホール(定員240名・先着順・聴講無料)



横浜美術館開館20周年記念展

束芋 断面の世代

会期:2009年12月11日(金)～2010年3月3日(水)

会場:横浜美術館

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3-4-1 Tel.045-221-0300 Fax.045-221-0317

<http://www.yaf.or.jp/yma/>

開館時間:10:00～18:00(金曜は～20:00。12月25日を除く。)

※入場は閉館の30分前まで

休館日:木曜日(2月11日[祝]は開館)、12月29日～1月1日、2月12日

料金:一般1,100(1,000)円 大・高校生700(600)円 中学生400(300)円

※()内は20名以上の団体(要事前予約)、ならびに前売料金

※小学生以下の児童、障害者手帳をお持ちの方と介護の方(1名)は無料

※毎週土曜日は高校生以下は無料(生徒手帳・学生証をご提示ください)

※リピーター割引:観覧済みの企画展有料チケットをご提示いただくと、団体料金でご覧いただけます。
(観覧日から1年間、1名様1回限り有効)

主催:横浜美術館[横浜市芸術文化振興財団・相鉄エージェンシー・三菱地所ビルマネジメント 共同事業体]
読売新聞社

後援:横浜市市民活力推進局

協力:NECディスプレイソリューションズ/ギャラリー小柳/横浜赤レンガ倉庫1号館/みなとみらい線/
横浜ケーブルビジョン/横浜市ケーブルテレビ協議会/FMヨコハマ/首都高速道路株式会社

助成:芸術文化振興基金/財団法人地域創造

◎ お問い合わせ

横浜美術館 広報担当(庄司、大岩、佐藤)

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3-4-1

Tel. 045-221-0319 Fax. 045-221-0317

e-mail: pr-yma@yaf.or.jp



20th Anniversary Exhibition of Yokohama Museum of Art

Tabaimo DANMEN

Date

December 11, 2009 – March 3, 2010

Exhibition Venue

Yokohama Museum of Art 3-4-1, Minatomirai, Nishi-ku, Yokohama, 220-0012 Japan
<http://www.yaf.or.jp/yma/>

Open Hours

10:00~18:00 (until 20:00 on Fridays except Dec. 25)

*Last admission is 30mins. prior to the closing time.

Closed on Thursdays (except Feb. 11), Dec. 29– Jan. 1, Feb. 12

Admission

Adult 1,100 (1,000) Yen, College and High School Student 700 (600) Yen,

Junior High School Student 400 (300) Yen,

Elementary school student and younger is free.

*Prices in brackets are the discount price for groups of 20 or more.

*Please ask further discount information.

Organized by

Yokohama Museum of Art (Yokohama Arts Foundation - Sotetsu Agency - Mitsubishi Estate Building Management JV) / The Yomiuri Shimbun

In Cooperation with

NEC Display Solutions Ltd. / Gallery Koyanagi / Yokohama Red Brick Warehouse / Minatomirai Line / Yokohama Cable Vision Inc. / Yokohama City Cable Television Association / Yokohama FM Broadcasting Co., Ltd. / Metropolitan Expressway Co., Ltd.

Grants from

Japan Arts Fund / Japan Foundation for Regional Art-Activities (JAFRA)

Supported by

The City of Yokohama – Civic Engagement Promotion Bureau

MEDIA ENQUIRIES

Public Relations, Yokohama Museum of Art

3-4-1 Minatomirai, Nishi-ku, Yokohama, 220-0012 JAPAN

Tel. +81 (0) 45-221-0319 Fax. +81 (0) 45-221-0317

e-mail:pr-yma@yaf.or.jp

